



令和7年度 夏休み子ども多文化クラブ

今年の「夏休み子ども多文化クラブ」は、7月24日(木)、25日(金)の2日間開催しました!

1日目午前

言葉がわからない体験ゲーム



ワークショップ

様々なワークショップを通して、災害が起こった時に、言葉がわからないことから生じる不安な気持ちを体感しました。疑似体験をすることで、こういった配慮が必要かなどを考えるきっかけになったと思います。



滋賀県国際交流員さんとも交流ができて、みんな嬉しそうでした!

1日目午後

茶道体験



作法や点て方についても学びました

茶道は初めての子が多く、日本の文化を学ぶ貴重な体験になりました。子どもたちからは「抹茶とお菓子が美味しかった!」「点てるのが楽しかった」という感想が寄せられました。





1日目午後・2日目午前

国際理解教育プログラム



ここは何色？



1日目の最後は、様々な言語の「こんにちは」を音声を聞きながら、学習しました。

2日目の午前は「ここは何色？」で、グループのみんなと協力して、様々な言語で書かれている色を調べました。見つかった色でマス目のシートを塗ると1つの絵ができあがります。



たくさんの「こんにちは」を知ろう



2日目午後

スポーツ（スーパーカロム・囲碁ボール）

スポーツ推進委員協議会の皆さんと、みんなで楽しめる「スーパーカロム」、「囲碁ボール」に挑戦しました。前半・後半で種目を入れ替え、チーム対戦しました。



囲碁ボール



どちらのスポーツも初めての子が多く、最初は難しそうにしていたが、徐々に慣れてきて、みんな楽しそうに遊んでいました！



スーパーカロム

例年、半日×4日間で開催していましたが、今年から1日×2日間のスケジュールに変更しました。盛りだくさんの2日間だったかと思いますが、子どもたちは元気いっぱい、楽しそうでした。ボランティアとして参加してくださったサポーターのみなさま、ありがとうございました！次回の子どもクラブも、ぜひお楽しみに！